

けんこうニュース

発行所

奥津医院

南足柄市生駒381
電話 0465-74-0024
発行人 奥津紀一

十月より健康保険法の改訂

先の国会で決定されたように、十月より健康保険法が一部改訂され、実施されます。

・患者さんの自己負担額がアップします。

高齢者↓一割負担(一部二割)これまで850円

・慢性疾患指導管理料がなくなり、生活習慣病指導管理料になります。

対象の病気は高血圧症、高脂血症、糖尿病です。

これらの病気にどう対応するか個人に合った具体的な方法を示した療養計画書を発行し

ます。

料金はアップしますが検査料、その他すべて含まれますので結果的に変わらなくなりません。

・投薬日数

これまででは慢性疾患の投薬日数を十四日以内にするよう大まかな規定がありました。それがなくなりまし

当院では二十一日から二十八日位の投薬が適当として実施します。

新薬、精神安定剤、など一部の薬剤には十四日間の制限が残ります。



お月見 直道画

保険医療セミナー

ことしも、足柄上保健福祉事務所(開成町)の大会議室を会場に開催されます。

がんをテーマに四日間行われ、当院長も最終日に講演します。全回出席が原則ですが、一回だけの聴講もできます。保健福祉事務所または、各市・町の保健福祉担当課にお問い合わせ下さい。

九月十八日(水)
閉講式

まさか 歯周病

榎山 義彦 歯科医師
かながわ健康プラン21
小柴 秀世 保健婦

十月二日(水)

胃がん治療の最新線縮小手術はどこまで可能となったか 南康平医師

大腸の病気について

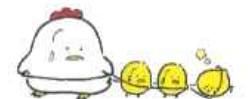
佐藤 重樹医師
十月九日(水)

乳がんとインフォームド・コンセント 堀口 一弘医師

日常生活からみたがんの予防
十月十六日(水)

築山 久一郎医師

心の通いあう「みどり」
奥津紀一医師
閉講式



五頭目の牛海綿状脳症の牛が伊勢原でみつかりました

牛海綿状脳症(BSE、狂牛病)は牛の脳が海綿状にスカスカになってしまい、その結果、ヨロヨロして立ち上がれなくなってしまう病気です。

プリオンという蛋白質が原因ですが人がこれを食べると、やはり同じような病気になるとい



うことで問題になっていきます。現在実際に売られている牛肉は大丈夫ということですが、何か心配が残ります。

湧言飛語

企業保護

B・S・E(狂牛病)は外国から輸入した肉骨粉が原因と考えられています。血液製剤によるエイズ、B型肝炎、C型肝炎は血液の中に含まれたウイルスが原因です。

いづれも、外国では禁止されたものを、日本では使いつづけたために起こりました。

今回の牛肉偽装の問題も、このBSEさわぎに便乗したものです。

これらは皆、政府が消費者の利益より企業の利益を優先させているため起こったのです。

企業の利益を少しだけ守るために、国民に大きな被害を引き起こし、結局は企業にも大きな打撃を与えています。

政府が企業より、一般国民の安全、消費者の利益を優先させるように転換しなければ、このようなことはいつまでも続くのではないのでしょうか。

院長

